

東京が一番かがやく夏に、私たちがご案内します。
東京 2020 大会とその先のおもてなしに向けて

制服をリニューアルいたします！

2020年4月1日（水）から着用

東京地下鉄株式会社（本社：東京都台東区、代表取締役社長：山村 明義、以下「東京メトロ」）は、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会（以下、「東京 2020 大会」）とその先に向けて、東京にお越しになるお客様を装い新たにお出迎えするため、2020年4月に制服を16年ぶりにリニューアルいたします。

新制服は、安心・安全・信頼というイメージを基本に、東京らしさを感じさせる洗練されたデザインとしているほか、動きやすさなど機能面の向上も図っています。

2020年4月1日（水）から着用し、東京 2020 大会期間中も含めて、一層の安全・安定輸送とお客視点に立った質の高いサービスの提供を通じて、おもてなしに努めてまいります。

新制服の概要は、別紙をご覧ください。



※東京メトロは、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会のオフィシャルパートナー（旅客鉄道輸送サービス）です。

新制服の概要

1 着用開始日

2020年4月1日（水）

2 デザイン・機能

全体コンセプト「東京らしさを感じさせる洗練されたデザイン」

(1) 制服

デザイン：「東京らしいシンプルスタイリッシュ」

東京らしいシンプルで洗練されたデザインとしています。ネイビーカラーを基調としながら、アクセントとして上着の襟にはコーポレートマークを金色刺繍で織り込むなど、細部にもこだわっています。

機能：社員からの要望等を受け、シャツの両胸にポケットを設置しています。また、帯電防止機能やストレッチ機能を向上させ、快適性を高めています。



駅長用制服（男）



駅長用制服（女）



係員用制服

(2) サービスマネージャー

デザイン：「スタイリッシュ メトロ」

お客様から一目でサービスマネージャーとわかる、スタイリッシュネイビーとグレーを掛け合わせたスーツにメトロブルーのアクセントで、刷新感のある新制服となっています。

機能：サービスマネージャーからの要望等を受け、携帯品が多いことから名札ループを採用し、ポケットの収納機能を向上させています。また上着もサイドベンツを採用し、シルエットが膨らまないような仕様となっています。



サービスマネージャー制服